

循環器内科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] レセプトおよび DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 安斉 俊久（北海道大学大学院医学研究院循環病態内科学・教授）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

一般社団法人日本循環器学会 IT/Database 部会 部会長 筒井 裕之

[共同研究機関名・研究責任者名]

・ IT/Database 部会メンバー

慶應義塾大学医学部 香坂 俊

東邦大学医療センター佐倉病院 齋藤 綾

奈良県立医科大学 齋藤 能彦

大阪大学大学院医学系研究科 坂田 泰史

九州大学病院 的場 哲哉

三重大学医学部附属病院 三谷 義英

国立循環器病研究センター 宮本 恵宏

国立循環器病研究センター 安田 聡

・ オブザーバー

国立循環器病研究センター 小川 久雄

・ 協力施設

日本循環器学会循環器専門研修施設、研修関連施設および循環器診療を実施する協力施設

日本循環器学会公式ホームページ http://www.j-circ.or.jp/jittai_chosa/

[研究の目的]

JROAD(循環器疾患診療実態調査：<http://jroadinfo.nvcv.go.jp/>) 協力施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination；診断群分類(患者さんの病名や症状をもとに、厚生労働省が定めた 1 日当たりの診断群分類点数をもとに医療費を計算する方法))参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデ

ータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2012年4月1日から2020年3月31日に循環器病治療のため入院した患者さん

○利用するカルテ情報

DPC データ、性別、年齢、診断名、入院時併存症病名、入院後合併症病名、手術処置名、実施日、入院中に使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用など

この研究は、循環器疾患の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報を循環器疾患診療実態調査のために、国立循環器病研究センターに、CD-ROMで送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2025年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院循環器内科 担当医師 納谷 昌直

電話 011-716-1161